



夏の肌トラブルを防ごう！

夏は、汗をかいたり虫に刺されたりして、湿疹や肌荒れを起こしやすい時期です。中には「とびひ」など、人から人へうつる感染症もありますので注意が必要です。

とびひ

あせも・虫刺され・湿疹などをひっかいたり、転んだ傷に菌が感染したりすることで起こる。鼻の穴には様々な細菌が常在しているため、幼児・小児で鼻をいじるくせがあると、鼻の周囲からとびひが始まり、全身にうつることも。

また、人から人へ感染することもある。

日常の注意点

- ・爪を短く切って、肌をかきむしらない。
- ・鼻をかんだ後は、手を洗う。
- ・毎日シャワーをする。湯船に浸かる場合は、他の兄弟が入った後に入ろう。
- ・入浴後は、患部をガーゼで覆い、周囲に接触しないようにしよう。

登園・登校はできる？

病変が広範囲の場合や全身症状のある場合は出席停止を必要とすることがあるが、病変部を外用処置して、きちんと覆ってあれば、学校・園を休む必要はない。

プールはできる？

プールの水ではうつらないが、触れることで症状を悪化させたり、ほかの人にうつす恐れがあるので、プールや水泳は治るまで禁止。

水いぼ

皮膚がうすくバリア機能が未熟な乳幼児に多い。1個できれば、その近くに数個増え、または引っ掻いた指で触ると遠くの皮膚にも感染し、次々と増える。

また、人から人へ感染することもある。

日常の注意点

肌が触れ合ったり、タオル等を共用すると感染するので、入浴は兄弟とは別にしたり、個別のタオルを使うなど配慮しよう。

登園・登校はできる？

学校や園を休む必要はない。

プールはできる？

プールは可能であるが、肌が触れ合う場ではタオルや水着、ビート板や浮き輪の共用を控えるなどの配慮が必要。プールの後はシャワーで肌をきれいに洗おう。



防水ばんそうこうで覆い、直接患部が接触しないようにすると安心ですね。

湿疹や肌荒れがある人は、早めに受診・治療しておこう！
肌のバリア機能を正常に保つことが、感染予防につながるよ。

登校・登園やプール活動の可否は、施設によってルールが異なることがあるよ。所属する施設のルールを守るようにしよう。



☆ ご予約・お問い合わせ ☆

いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」

住所：兵庫県加古郡稲美町国安1256番地

TEL：079-490-2064（専用電話）

FAX：079-490-6682

* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。



編集：篠田